

# 次期計画骨子案作成に向けての考え方について

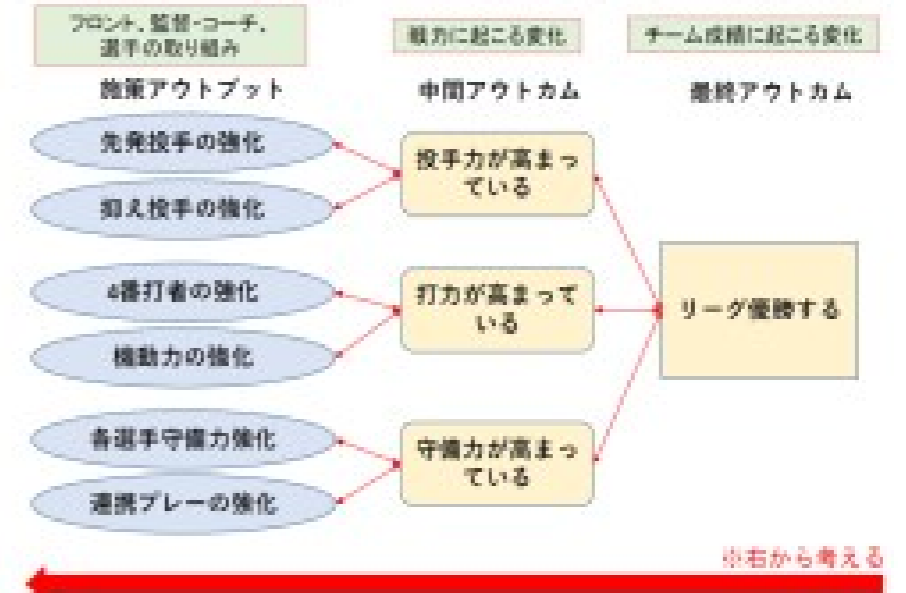
## はじめに

次期計画（第9期大津市高齢者福祉計画・介護保険事業計画）では、ビジョン達成型計画づくりに向けて、ロジックモデルによる次期計画の施策体系を検討し、骨子案を作成いたしました。

ロジックモデルとは、「こうしたら（活動の結果＝アウトプット）」「こうなった、こうなる（結果から得た成果＝アウトカム）」という因果関係を順番に考えていき、最終的な成果までを段階的に発展させて示した論理構成図であり、効果的なアウトプットによって着実にアウトカムを実現していく展開と、的確な進行管理を可能とするものです。

また、ロジックモデルによる施策体系の検討の流れとして、最終アウトカム（めざすべき地域の姿）を実現するための中間アウトカム（最終アウトカム実現のために達成したい目的）、中間アウトカム実現のための手段である初期アウトカム、そして初期アウトカム実現のための具体的な活動結果であるアウトプットと活動内容であるインプットを組み立てるという逆の流れを考慮し検討いたしました。

## 最下位の野球チームを再建する！（架空例）



出典：国語教育研究社大学入試センター試験一対一の漢語資料より

